

「故障かな?」と思ったら

操作パネルの状態	音声メッセージ
お知らせランプ(赤)と異常ランプ(赤)が点滅している。 	「ポンベに切り替えて、連絡先に電話してください」
お知らせランプ(赤)と電源ランプ(赤)が点滅し、本装置が停止している。 	「コンセントと電源スイッチを確認してください」 「停電のときはポンベに切り替えてください」
お知らせランプ(黄)が点滅し、カニューラランプ(黄)が点灯している。 	「カニューラやチューブが折れていないか確認してください」
お知らせランプ(黄)が点滅し、異常ランプ(赤)とカニューラランプ(黄)が点灯している。 	「カニューラやチューブが折れていないか確認してください」 「警報が続く場合は、ポンベに切り替えて、連絡先に電話してください」
お知らせランプ(黄)が点滅し、異常ランプ(赤)が点灯している。 	「ポンベに切り替えて、連絡先に電話してください」
お知らせランプ(黄)が点滅し、流量表示ランプに流量が表示されない。 	流量設定を正しくやり直してください。
お知らせランプ(黄)が点滅し、カニューラランプ(黄)が点灯している。 	カニューラ・延長用チューブのつぶれ、折れ曲がり直してください。
お知らせランプ(黄)が点滅し、異常ランプ(赤)が点灯している。 	本しおり表紙の「連絡先」まで連絡してください。

酸素ポンベに切り替えた上で、音声メッセージの処置を行ってください。

酸素ポンベに切り替えてください。

ブザーが鳴っている

ブザーが鳴っていない

取扱説明書の「故障かな?と思ったら」の項を見て処置を行っても解決しない場合は、運転スイッチを切って取扱説明書裏表紙あるいは本しおり表紙「連絡先」に連絡してください。

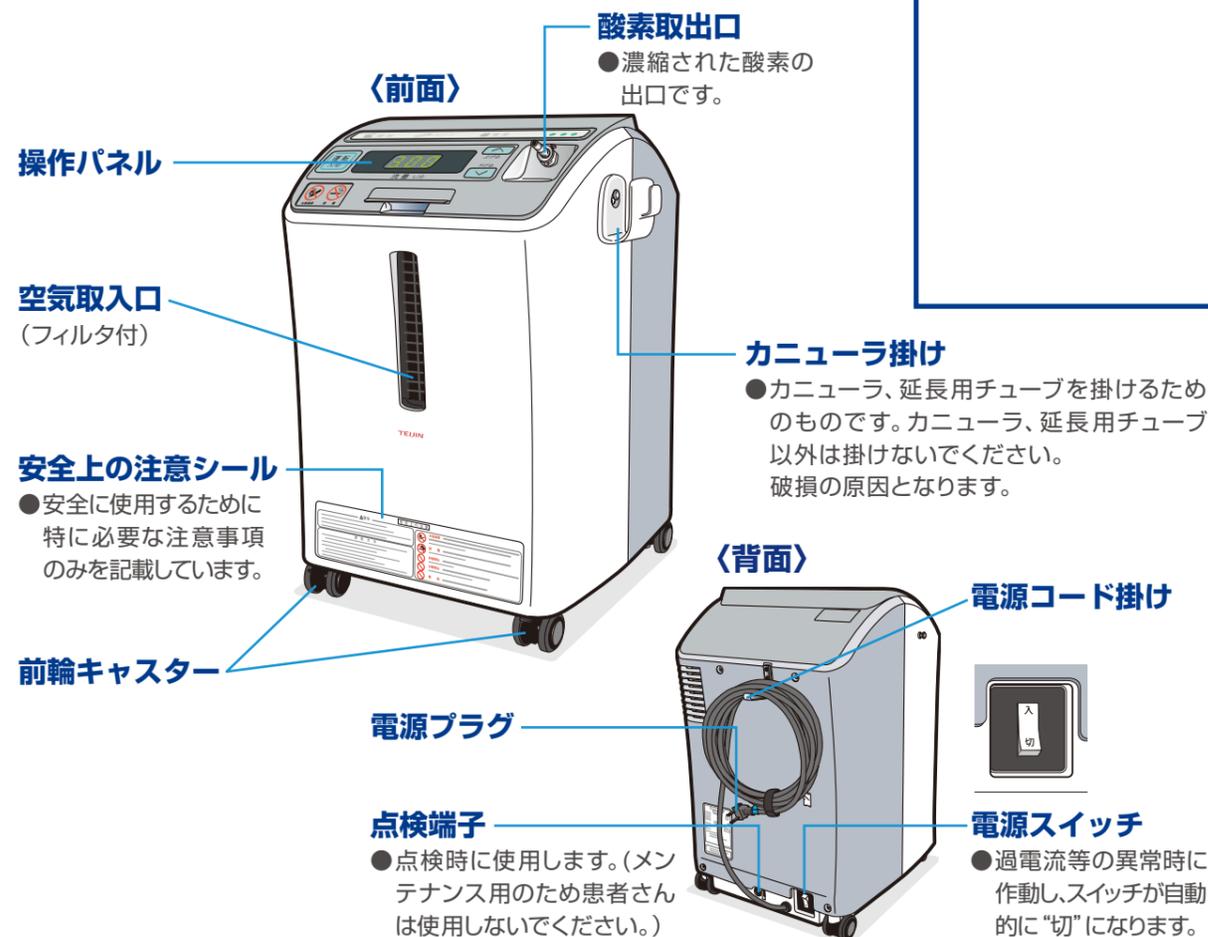
ハイサンソ 3S ご使用のしおり

認証番号:224AHBZX00007000
製造販売業者: 帝人ファーマ株式会社



本資材は、取扱説明書の一部を抜粋したものです。医師の処方および指示に従い、ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

連絡先



酸素は、それ自体は燃焼しませんが、**燃焼を助ける**ガス(支燃性ガス)です。酸素吸入中は高温の熱源や発火源(スパークを発生おそれのある電気機器等)、特に裸火(タバコ、ライター、ストーブ、マッチ、ロウソク、線香等)の周囲2m以内に近づかないでください。
*やけど、火災のおそれがあります。



外したカニューラや延長用チューブを裸火の周囲2m以内に**近づけない**でください。
*やけど、火災のおそれがあります。



患者様向けに、在宅用医療機器の操作に関する動画および操作ガイドを掲載しています。

帝人ファーマ 一般 検索

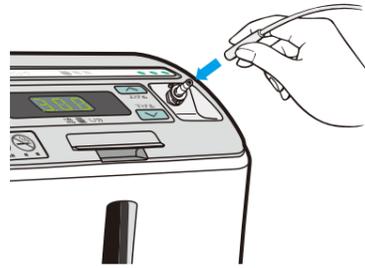
<https://www.teijin-pharma.co.jp/healthcare/index.html>



▼ ご使用方法のポイント ▼

運転の前に:カニューラの接続

- 1 カニューラを酸素取出口に取り付けます。

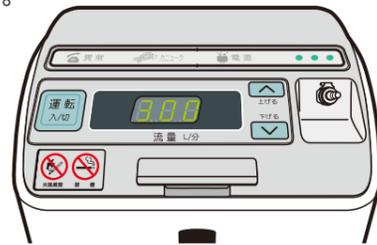
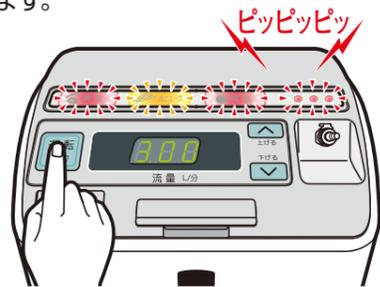


運転のしかた

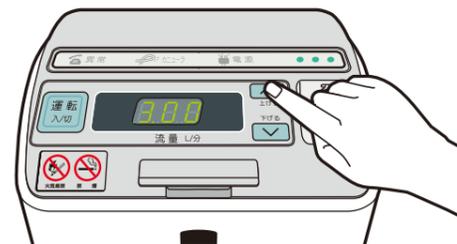
- 1 電源プラグが交流100Vのコンセントに差し込まれていることを確認します。
- 2 運転スイッチを1秒以上長押しします。

「ピピピピ」とブザーが3回鳴り、お知らせランプ(赤)および、表示ランプ[異常ランプ(赤)、カニューラランプ(黄)、電源ランプ(赤)]が点滅します。

表示ランプが消え、お知らせランプが赤から緑に変わり、「運転を開始します。火の気がないことを確認してください」と音声メッセージが流れ、酸素が出ます。続いて、現在の設定流量を知らせる音声メッセージが流れます。



- 3 流量設定ボタンを押して医師の処方流量に合わせます。設定が変更されると設定流量をお知らせする音声メッセージが流れます。



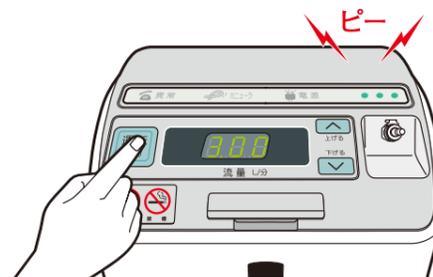
- 4 カニューラを鼻に装着し、吸入を始めます。

鼻で吸ってください。



停止のしかた

- 1 鼻からカニューラを外し、運転スイッチを1秒以上長押しして本装置を停止させます。運転スイッチを長押しすると「ピー」とブザーが鳴り、「運転を停止します」と音声メッセージが流れます。



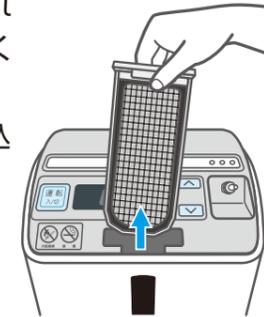
▼ お手入れのしかた ▼

お手入れは、かならず本装置を停止して行ってください。

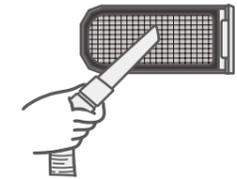
フィルタ

フィルタにホコリがたまっている場合には掃除してください。

空気取入口のツマミ部を軽く上に引くと外れます。はめるときは軽く押し込めばはまります。突き当たるまで押し込んでください。



外したフィルタは、掃除機等でホコリを取ってください。掃除機で汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤を入れたぬるま湯の中でよく洗い、水道水でよくすすいだ後、乾燥させてください。



⚠ 注意

フィルタ交換作業時に空気取入口に手を入れないでください。
* けがのおそれがあります。

⚠ 注意

ホコリ等による目づまり状態での使用は、故障の原因となります。

操作パネル

操作パネルにホコリが付いた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。



外装ケース

外装ケースのホコリ等の汚れを取り除くときは乾いた柔らかい布か、よく水をしぼった布で軽くふき取ってください。



使用時間が1日1時間より短い場合には、性能が低下する可能性があるため、月に一度は24時間以上続けて運転を行ってください。

⚠ 注意

- 性能保証のため、定期的に本装置の点検を行いますのでご了承ください。
- お手入れ(洗浄、ふき取り)には、アルコール類、漂白剤、塩素を含んだ溶液を使用しないでください。
* 故障の原因となります。
- しばらくご使用にならなかった本装置をご使用になるときは、使用前に本装置が正常に作動することを確認してください。